

HIC 通信

Hiroshima International Center

Vol. 71
January 2011

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

「HICふれあいパーティー2010」を開催しました！



12月18日(土)に、年末の恒例イベントとなった「HICふれあいパーティー2010」を開催しました。このパーティーは、ひろしま国際センターの会員の皆様と、日頃からセンターを利用されている在広外国人の皆様、そしてセンターの運営にご協力をいただいているボランティアの皆様に、相互に交流を深めていただくことを目的に開催したもので、当日は、日本と外国の方あわせて81名の方々に参加いただき、会場は最後まで熱気に溢れていました。

川北事務局長の挨拶の後、参加者はそれぞれ思い思いに歓談され、先ず余興としてバルーンアートを楽しんでもらい、続くサイン集めゲームと〇×ゲームでは、豪華賞品が当たるとあって、大人も子供も一喜一憂しながら会場は大いに盛り上がり、最後は参加者全員でスペインのマカレナを踊っていただくことで交流を図ることができました。

なお、このパーティーの開催にあたっては、企画段階からボランティアの皆様に参画していただき、当日も準備から運営まで大いに活躍していただきました。ありがとうございました。(HIC 当麻)

◆目次

2面 交流部だより
6面 国際プラザニュース
7面 こちらJICAデスク
8面 サミット加盟団体だより

9面 Upcoming Events News
11面 Hello Hiroshima
12面 HICからのお知らせ 他

平成22年度第2回奨学生交流会を開催しました

12月1日(水)、本年度の奨学生（留学生奨学金受給者）69名と支援頂いている企業・団体の皆様、大学関係者など総勢130名が一堂に会し、交流を深めました。

この交流会では、県民支援奨学生のブヘバートルさんによる馬頭琴の演奏や広島の特産品などの景品が当たる「プレゼント抽選会」などで盛り上がりしました。

また、3名の方が奨学生を代表して、支援企業・団体や県民の皆様との交流状況、奨学金を頂いた気持ちについて発表を行い、また2名の企業・団体の方からもコメントを頂きました。

発表では、広島に来たきっかけや広島の印象、大学での研究内容や留学生としての苦勞、支援企業・団体を訪問しての感想や感謝の気持ちなど様々な内容について、流暢な日本語で発表して下さい、参加者の皆様はその大変興味深い発表に熱心に耳を傾けていました。

企業・団体の皆様、ご出席ならびにご協力ありがとうございました。

(H I C 上)



交流会の様子

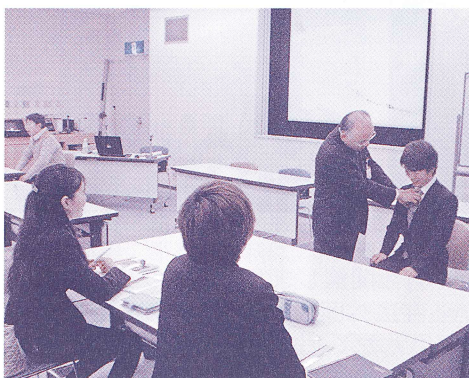


曹玉棋さん（県民支援奨学生）によるスピーチ



ブヘバートルさんによる馬頭琴の演奏

平成22年度留学生のための「就職対策研修会」（5回シリーズ）を開催しました



広島会場 身だしなみは大丈夫？

近年のグローバル化に伴い、大学卒業後、日本の企業に就職を希望する広島県内の留学生が増加しています。本年度は、6月から7月にかけて、外国人留学生に日本での就職活動について理解してもらい、早期に就職活動への意識付けを行うことを目的とした『留学生のための就職支援セミナー（意識付け編）』を、広島市と福山市で行いました。そしてこのたび、5回シリーズで、日本での就職活動に必要とされる自己分析、業界調査、エントリーシート作成、筆記試験対応、面接試験対応などの実践的な知識を修得する『就職対策研修会』を10月から11月にかけて、同じく広島市と福山市で開催しました。広島会場は、ひろしま国際センター交流ホールにて、福山会場は広島県民文化センターふくやま、福山市市民参画センターにて実施し、両会場合わせて延べ123名の留学生が参加されました。

福山会場での第1回では新聞とテレビの取材もありました。

研修の講師は、経済産業省と文部科学省が連携して行っている、アジア人財資金構想プロジェクトの留学生育成事業なども手がける、経験豊富な、中国キャリアコンサルタント研究会の方が担当しました。日本式就職活動のポイント等について、外国人留学生の目線に立ったわかりやすい説明をしていただき、実習においても、留学生からの質問に対して細かく対応していただきました。

最終回は今回の研修会を受講しての質問や日頃疑問に思っていることなどについて、講師の方と1対1で話し合う相談会でした。自分の問題として相談することにより、日本での就職活動についてより深く理解していただけたように思われます。留学生のみなさんの意欲溢れる輝く目が印象的でした。

(H I C 西山)



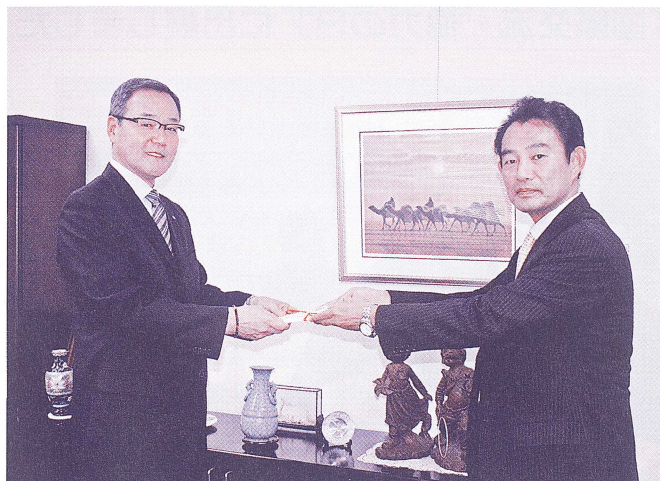
福山会場 手取り足取り細かい指導

ご寄付ありがとうございます

中国電力株式会社様から、県民支援留学生奨学金への支援として、10月28日(木)に開催された「エネルギーアドリームコンサート」の留学生支援チャリティー義援金をご寄付いただきました。

いただいた寄付金は、留学生へ支給する奨学金の一部として充当し、有効に活用させていただきます。いつも変わらぬご厚志に感謝申し上げます。

「エネルギーアドリームコンサート」は、留学生支援のためのチャリティーを行うとともに、音楽を通じた地域文化の向上と地域の皆さまとのふれあいを目的として、中国電力本社ビル2階大会議場に広島交響楽団を招いて開催されています。80回となる今回は、日本に1台しかない幻の楽器、シルバーマンモデル・フォルテピアノによる演奏が行われ、ほぼ満員だった会場のお客様を魅了しました。



右：中国電力㈱広報・環境部門（広報コミュニケーション担当）
吉見マネージャー
左：ひろしま国際センター 紙元専務理事

(H I C 上)

「鞆の浦散策ツアー」と「餅つき・しめ縄作り・そば打ち体験と神楽鑑賞」を開催しました

11月28日にふくやま国際交流協会のご協力のもと、鞆の浦散策ツアーを開催しました。このツアーは日本文化理解促進事業のイベントの中でも最も人気のあるツアーで、今回も237名の方々にご応募いただき、その中から幸運にも選ばれた59名（13カ国1地域）の方々に参加していただきました。

当日は、渡船「いろは丸」に乗船し、仙酔島へ渡った後、秋色に染まった美しい鞆の浦の町並みを散策しました。

参加者からは、「日本の文化がよくわかり、景色もきれいで、また行きたいと思いました」「ボランティアのみなさんがとても親切で、楽しかったです」など喜びの声が多数寄せられました。

また、12月12日には、9カ国1地域37名の参加者とともに作木町門田地区を訪れ、「餅つき・しめ縄作り・そば打ち体験と神楽鑑賞」を開催しました。こちらも毎年多数の応募がある人気のイベントで、今回も門田地区の方々のご協力を得て、日本の伝統的な年末行事体験と神楽鑑賞をしていただきました。

昼食では、中国、ドイツ、フランスの方たちに外国料理を調理してもらいました。門田地区の方たちも外国料理に舌鼓を打つとともに、その作り方にも関心をもっていらっしゃる様子でした。外国人の芸能披露では、中国の方による中国雑技の披露、インドネシアの方によるダンスの紹介、そして韓国の方には、民謡を歌っていただき、みなさんの拍手喝さいを浴びていました。

その後、門田神楽同好会のみなさんにより上演された神楽鑑賞では、参加者の方々は熱心に見入っていました。最後は、恒例のフォークダンスを踊り、門田地区の方たちとの心温まるふれあいのイベントは、盛況に終わりました。

(H I C 鈴)



福山市のボランティアの皆さんと一緒に（鞆の浦）



作木町門田地区の皆さんと一緒に

「国際交流・協力の日」に出展しました



外国籍ゲストとお話してみよう

11月14日(日)に広島国際会議場(広島市中区)で開催された「国際交流・協力の日」で、昨年に引き続き「地球ひろば」を運営しました。このイベントは、「学び」を基調として子供から大人までみんなに楽しみながら外国文化に触れていただき、興味を持っていただくことが目的です。HICでは、「ことばひろば」を出展し、「ことば」をテーマとして、外国の人と話をしたり、世界の文字でグリーティングカードを書いたり、世界のことばクイズ等を行いました。

親子でお祖父ちゃんお祖母ちゃん宛てに外国語でグリーティングカードを書いたり、外国の人とお話をして外国語で家族一人一人の名前を書いてもらったり、家族で楽しむ姿が見られました。また、参加した外国籍ボランティアのみなさまにも「子供からお年寄りまでいろんな方々からたくさん質問をされて、いろいろ話ができて、とても楽しく有意義なひとときでした。」という声がありました。「国際交流・協力の日」全体では約6,800人、「地球ひろば」では、約320名もの多くの方に来場していただき、盛況でした。

来年も来場者の皆様が「世界を心と体で感じ、楽しめる」企画を実施いたしますので、ご期待ください。

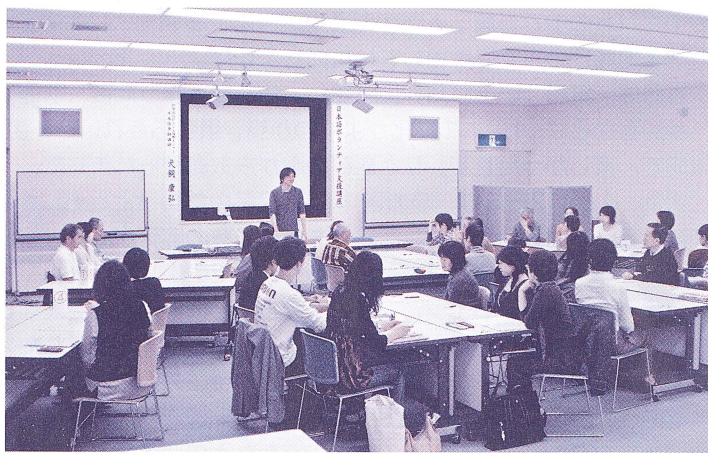
(HIC 佐藤)

「日本語指導ボランティア支援講座」を開催しました

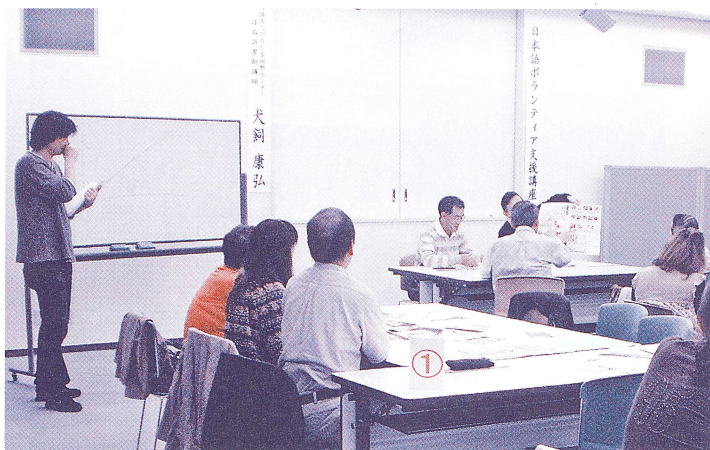
「平成22年度 日本語ボランティア支援講座」を、10月17日(日)と10月24日(日)の2日間にわたり開催しました。

前回5月の開催に続き、主に日本語ボランティアに興味のある未経験者または初心者を対象に、両日で延べ70名の参加がありました。

講座では当センター日本語教師 犬飼康弘が講師となり、1日目は、地域で日本語を支援するボランティアの役割、学習者の心情などについて理解を深め、自分には何ができるかを考えました。中でも講師とのロールプレイにより、学習者からの答えを待つことが結構できないものであることを参加者のみなさんが実感されていました。後半に、2日目につながる課題として、「学習者をフードフェスティバルに誘う」という具体的な場面を想定し、その時に必要な日本語と伝えるために必要なツールなどについて、グループで話し合いました。



日本語支援ボランティアの役割を学ぶ参加者



参加者によるロールプレイ

2日目は、1日目にグループで話し合っ準備したツールを使って、グループごとに学習者をフードフェスティバルに誘うロールプレイを行い、講師が評価、アドバイスをしました。参加者からは、「頭では共通点を探し、共感し、待つてあげることの大切さが分かっていても、ついつい一方的になってしまった」「やさしい日本語を伝えるために、写真などのビジュアルツールもとても有効なことが分かった」など、各々が新しい発見や活動のヒントを得たようでした。

今回は3月に開催予定で、アンケートの声を反映したテーマで企画したいと思いますので、よろしくお願い致します。

(HIC 佐藤)

HIC外国人総合相談窓口 専門相談員紹介

HICは広島県内で暮らす外国人の皆様が、安心して暮らしていただけるよう「外国人総合相談窓口」を開設しています。この窓口では、在留資格や社会保険・労働問題などの専門的な相談や暮らしに関する相談を、中国語をはじめとする6カ国語で提供しています。

外国人総合相談窓口が、皆様にとってより身近なものとなるよう、今回から窓口で相談業務にあたっている専門相談員の方を紹介していきます。



【相談体制】

(専門分野)

- ・在留資格 (VISA他) (火・木・土)
- ・社会保険・労働問題 (火・木・土)

(通訳)

- ・中国語 (火・木・土) ・ポルトガル語 (火・木・土)
- ・韓国語 (木) ・スペイン語 (木・土)
- ・英語 (土) ・フィリピン語 (火)

※生活相談 (日本語・英語) 時間は

9:00~20:30 (火~土)、9:30~18:00 (日)

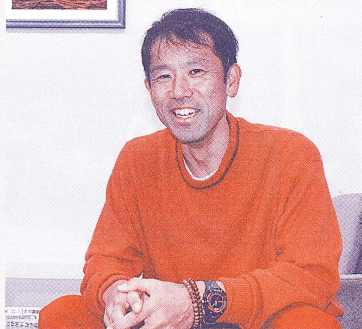
※韓国語、スペイン語、英語の相談時間は 9:00~12:00

フリーダイヤル 0120-783-806

携帯電話からは 082-541-3888 (直通)

※相談時間は 9:00~12:00、13:00~16:00 (火・木)
9:00~12:00 (土) です。

- ①名前 (ふりがな)
- ②国籍・専門分野・対応する相談内容
資格など
- ③専門分野に取り組んだきっかけ
- ④専門相談受付日時・相談内容
- ⑤ひと言



①益田 浩司 (ますだ こうじ)

②日本・在留資格 (VISA)・外国人の入国・在留に関するビザについて、国際結婚・離婚、国籍変更 (帰化) 等の諸手続・行政書士・ (所属 NPO法人ビザサポートセンター広島)

③11年以上前にはじめて外国人のVISA手続を行ったときにとってもよこばれたから

④毎週火・木曜日 9:00~12:00、13:00~16:00

土曜日 9:00~12:00

⑤多くの日本人が日々の暮らしのなかで外国人と接する機会が増えたと思います。その外国人の多くは何かしら悩み事を抱えているものです。私たち日本人はそんな外国人の立場に立ってどうしたら悩みを解決していけるか、双方が協力して考える時期にきていると感じています。わからないことや困ったことがあったら気軽に相談してください。

①服部 居宣 (はっとり いせん)

②日本・中国語通訳

③20年前くらいから多文化共生について関心を持ちました。その後、ボランティア活動や行政通訳を通じて多くの外国人の方々とふれあい、在広外国人 (中国人) の方々が相談しやすい環境づくりを目指しています。

④毎週火・木曜日 9:00~12:00 13:00~16:00

土曜日 9:00~12:00

⑤以前は広島に、中国の方は今のようによくいませんでした。自分も色々な場面で、自分の立場で悩み、不安がいっぱいでした。「初心」を忘れずにこれらの経験を活かして、在日外国人 (中国人) のためにしっかり役立ちたいです。一人で悩まず気軽に相談して下さい。



ミニコンサート出演者・ロビー展示出展者を募集中

研修部ではみなさんの特技や趣味を披露する場所を提供しています。

◆ミニコンサートとは…

★レストランでの演奏会です。
水曜日 午後6:30～7:00

外国人研修員の夕食のひとときをおもてなしして
くださるコンサート出演者を募集しています。

◆ロビー展示とは…

★ロビーでの作品展示です。
展示期間：1～2週間

外国人研修員に日本文化を紹介する展示（生花、
ふろしき作品、写真、素描等）を募集しています。



ワールドクッキング教室受講者を募集中



中国料理（平成22年11月）

世界の料理や文化を気軽に体験することができるワールドクッキング教室は、後期の受講者を募集中です。

教室は月1回で、火曜日クラス・木曜日クラスの2クラスです。

受講料は3回で4,500円です。

興味のある方は是非、お問い合わせください。

【参考～後期開催内容】

	第3回 1月	第4回 2月	第5回 3月
日 程	①18日 ②27日	①15日 ②24日	①15日 ②24日
料 理	マダガスカル料理	バングラデシュ料理	ラオス料理

*日程や料理は、事情により変更となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

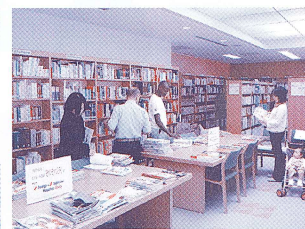
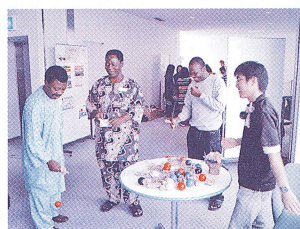
平成22年度 第2回 日本文化体験デー開催

平成23年2月19日(土)にひろしま国際プラザのお祭り！ 日本文化体験デーを10時から14時まで開催します。

外国人に日本文化を紹介して下さる方、通訳ボランティア・フリーマーケットの出店者を募集しています。折り紙など身近な日本文化でもOK。この機会にあなたも日本文化を見直してみませんか？

また、情報センター・図書室では10時から18時まで、保存年限の過ぎた外国語新聞・雑誌・中古ビデオなどを無料でお配りするリサイクルフェアも開催します。外国語の学習、国際理解にお役立てください。

入場無料ですので、お気軽にご参加ください。



ねえ聞いて！ ワタシのお国自慢

平成23年2月26日(土)に「ねえ聞いて！ ワタシのお国自慢」を開催します。ひろしま国際プラザに滞在中の外国人研修員が、映像や音楽を使って母国の紹介をします。

発表後は研修員との交流タイムもありますよ！ 文化や習慣の違いを知る良いチャンスです。

お誘い合わせの上、お出かけください。

★お申込み・問合せ先

財団法人ひろしま国際センター研修部

〒739-0046 東広島市鏡山三丁目3-1 ひろしま国際プラザ内

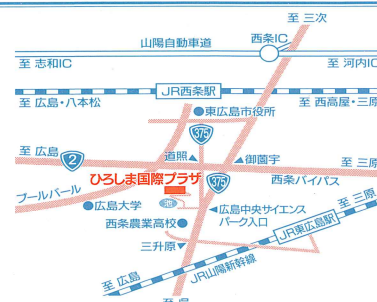
(電話082-421-5900 FAX082-421-5751)

・事務室開室時間 月～金 9:00～18:00

・情報センター・図書室開室時間 毎日 10:30～19:00(平日は13:30～14:30休室)

URL: <http://hiroshima-ic.or.jp/hip/>

E-mail: hicc@hiroshima-ic.or.jp



広島から世界へ！ 青年海外協力隊9名が1月上旬に出発します！
広島県からは、ヨルダンやモザンビーク、スリランカ等8カ国へ！



《青年海外協力隊》（左から氏名・赴任国・職種）

加登見直子	ニジェール	村落開発普及員
川村 実幸	マラウィ	エイズ対策
黒田 豊	ベトナム	作業療法士
小林 桃萌	ヨルダン	音楽
神岡 孝明	モザンビーク	理数科教師
須田 郁美	ニジェール	村落開発普及員
土久岡真美	セネガル	小学校教諭
舩井 優子	スリランカ	バレーボール
栗原 忠司	バングラディシュ	コンピューター技術

赴任中の広島県出身 JICAボランティア（人）

区 分	合計	男性	女性
青年海外協力隊	66	31	35
シニア海外ボランティア	20	15	5
日系社会青年ボランティア	1	0	1
日系社会シニアボランティア	1	0	1

平成22年11月30日現在

～帰国隊員レポートが届きました！～

高松理恵さん 派遣国：ニカラグア
職 種：青少年活動

たくさんの人と出会って、考えて、視野を広げたい!! という、高校生からの目標と好奇心をもって、大学を休学して参加した青年海外協力隊としてのボランティア活動。

私が派遣された国は、中米のニカラグア。日差しが強くて暑く、広大な自然に幾度となく癒された。スペイン植民地であったため言語はスペイン語、宗教はカトリック教。このような環境から、ニカラグアの人々はとてもおおらかで、情が深くたくましい。しかしこのニカラグアにも約30年前のサンディニスタ革命に端を発する内戦の歴史と現在も中米最貧国という背景がある。

私はニカラグアの首都マナグアから北へ130キロほど行った地方都市マタガルバで2年間活動した。活動先は、貧困家庭の障がい児の教育・リハビリ支援と彼らの家族（主に母親）の雇用機会の促進を行うNGO「Familias Especiales（特別な家族）」の中で私は、通学経験がない、または公立学校で受け入れられなかった障がい児のための教育支援をする教室で活動をし、ニカラグアの教師とともに学級の状況の改善に努めた。

現地の教員たちと時間割の制定や会議の定例化、教材の共同作成や活用などを一緒に行ってきた。しかし活動で一番重

きを置いたのは、日々の活動で、子どもの成長・職員の心持の変化などを細かに発見し、それを共有して喜び楽しむことであった。それが、社会人経験や専門知識のない私にできることであり、先入観がないからこそ現地のニカラグア人と一緒にその場にとって“よりよいこと”は何かを考えて“並んで”歩む姿勢をつらぬけたと思う。価値観や背景の異なる相手を“変えよう”とするのではなく、どのようにしてお互いにやりがいを持てるようにするかが大事ではないかと2年間の活動の中から学んだ。



活動先児童、同僚と一緒に

この二年間で興味や関心も広がり、また課題もうまれた。帰国後大学でそれらを追求し、今後は多面的な視野をもって日本社会での仕事で経験を生かしていきたい。

～国際協力出前講座～

青年海外協力隊OB・OGやJICA関係者が、開発途上国や国際協力に関する話を『出前』します。その名も「国際協力出前講座」。学校や地域活動の関係者の皆さん、『ご注文』をお待ちしています。

ご相談は、HIC配置の国際協力推進員までお気軽にどうぞ。

<http://www.jica.go.jp/chugoku/enterprise/kaihatsu/demae/index.html>

サミット加盟団体だより 美和東ふるさと振興協議会

この会は、美しい田園空間に文化の香る住みよい里をつくることを目的にした会です。会員は、美和東地区住民200人全員で構成しています。

5つの部会があり、年間を通じて活動をしています。

- ①「快適な環境づくり」部会 ②「心の通う里づくり」部会 ③「交流の里づくり」部会
- ④「健康な里づくり」部会 ⑤「地場産品づくり」部会

その中の主な活動を紹介しましょう。

美和東地区は、芸北高原の東の玄関口に当たりますので、雪解けの頃住民総出で沿道の空き缶拾いなど清掃作業を行い、花壇を作り花を植えています。そのほか「ふるさと交流会」と名付け、芸能発表や手芸品などの作品展示を兼ねた交流会などを行っています。

こんな中でみんなが楽しみにしているイベントがあります。それは、ひろしま国際センターと共催で実施している日本文化理解促進事業「雪生活体験」です。

ひろしま国際センターで、広島県内に住む外国人45人を募集し、美和東地区住民約70人と交流をしています。場所は地域活動の拠点施設「美和東文化センター」です。この施設は、木造2階建ての元美和東小学校を活用したものです。芸北地域は広島県の北海道とも呼ばれる豪雪地帯です。「雪生活体験」では、タイヤチューブを使ったそり遊びや雪合戦、たき火などで遊びます。

屋内では、古くから伝わる地元の料理と参加国の料理を作り、料理ができるとパーティーが始まります。自慢の料理を味わいながら、日本の踊りや神楽、参加国の芸能、母国紹介などで盛り上がり友好を深めています。この行事は、すでに地域の風物詩となっています。



平成22年1月 「雪生活体験」



「ふるさと交流会」



花の苗植え付け

～予告～ ひろしま国際センターより

「平成22年度 ひろしま国際交流サミット総会」のお知らせ

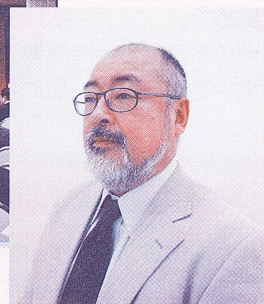
日 時 平成23年2月22日(火) 13:30～19:30

場 所 広島グランドインテリジェントホテル
(広島市南区京橋町1-4)

内 容 総会、講演会、分野別会議、交流会を行います。
講演会講師には、「国際支援のカリスマ」といわれる(財)長岡市国際交流センター「地球広場」センター長 羽賀 友信氏をお迎えする予定です。



平成21年度 サミット総会



講演会講師の羽賀友信氏

サミット加盟団体の皆様のご参加よろしくお願いいたします。

講演会にはサミット加盟団体以外の方もご参加いただけます。

Upcoming Events News No.115

平成23(2011)年 1 月分

※それぞれの会員限定のものもあります。主催者にお問い合わせ下さい。

日	内 容
16日(日)	財団法人 上田流和風堂 「縮景園大福茶会」 若水を汲んでお茶を点て、その年の無病息災を祈る新春恒例の茶会。薄茶の中に梅干、黒豆、山椒の実を入れた大福茶（おおふくちゃ）が楽しめる。平安中期（村上天皇の治世）京で疫病が大流行した際に、空也上人は自ら十一面観音像を刻み、車に乗せて洛中を引き回し大ぶりの茶碗に梅干を入れた茶を病人に与えたところ、全快するものが多かった。この功德にあやかり、村上天皇は正月元旦にこのお茶を飲むようになったという故事に因んでいる。 時 間：10：00～15：00 場 所：広島県縮景園 参 加 費：1,200円（別途入園料が必要） 問合せ先：財団法人 上田流和風堂 藤原和人 TEL：082-271-5307

平成23(2011)年 2 月分

日	内 容
7日(月)	アジア太平洋フォーラム広島支部 「ニコラ・テスラ（稲妻博士）を知ろう」 発明王エジソンに対し、稲妻博士ニコラテスラと通称呼ばれているテスラについての勉強会。彼は1856年7月生まれ。今から100年前、彼は電気を電波で送る装置を完成させました。また電気を送るシステムとして交流で60サイクルで送る方法を発明し世界で初めてナイアガラの滝の水力発電を交流方式で周辺都市に送電した発明王であります。 彼はまた、この空中から電気を取り出す装置を完成しました。1943年1月88才で生涯を終えました。彼が亡くなる前、アメリカ軍 FBIが1500点に及ぶ研究資料を没収したのであります。彼の空中から電気を取り出す装置（エマ・モーター）の再現を研究しようの集まりです。 時 間：18：00～19：30 場 所：広島国際会議場3階会議室 定 員：13名 参 加 費：無料 問合せ先：アジア太平洋フォーラム広島支部 新本ひとし TEL：082-253-1381 そ の 他：アジアエネルギーフォーラム協賛
12日(土)	ほんごう国際交流協会 「第7回国際文化フェスティバル」 1部発表 地元小学生合唱団 朝鮮民族歌舞団 2部発表 太鼓本舗「カブラ屋」 全員合唱 「ふるさと」 時 間：13：30～15：30 場 所：本郷生涯学習センター（にいたか大ホール） 定 員：500名 参 加 費：1,000円 問合せ先：三原市本郷町南方7557-3 ほんごう国際交流協会 事務局 井上武典 TEL：0848-86-4806 携帯：080-6324-4806 ※3月中旬 ・国際交流会（春の交歓会） 10：30～15：00 ・グランドゴルフ大会（会場）北方公認グランドゴルフ場（参加国）6カ国予定

平成23(2011)年2月分(つづき)

日	内 容
13日(日)	上田家簡流和風会 「縮景園梅見茶会」 春を告げる梅の開花に合わせ、本席清風館のほか、芳香漂う梅林に甘酒席を設けて開催する早春恒例のお茶会。 時 間：10：00～15：00 場 所：広島県縮景園 参 加 費：1,400円（別途入園料が必要） 問合せ先：上田家簡流和風会 佐々木 育生 TEL：082-271-5307
27日(日)	国際交流ネットワークみはら「人参の会」「みはら国際交流フェスタ2010」 ・国際交流に寄与する関係団体および生涯学習に関係する団体、サークル発表で体験を通じた外国人との相互理解と交流 ・外国と日本の文化紹介 ・料理体験（日本・ブラジル・フィリピン・中国等）（協力者の都合により変更する場合があります。） ・試食会とゲームを通しての交流会 時 間：12：30～ 場 所：三原市中央公民館 大講堂 定 員：200名 料理（試食の方）は要予約 参 加 費：500円（小学生以上） 問合せ先：生涯サポーターめいと内 国際交流人参の会 仁ノ内 一義 TEL：0848-64-5321
27日(日)	広島県国際交流協会 講演会 A short discussion:Future Trends in Study Abroad A presentation entitled “Future Trends in Study Abroad” will be given by Mr. Jim Forsyth on Feb. 27th 2011, the fourth Sunday, at 1:00 PM in the Lounge. Before the speech, we will have a Karaoke lesson featuring the song “Red River Valley”. Following the song, the above-mentioned concern will be discussed briefly. 時 間：13：00～ 場 所：ラウンジ 尾道市久保3-14-18 問合せ先：広島県国際交流協会 松浦 TEL：0848-37-3518 E-mail：matsuuras2000@ybb.ne.jp URL：http://www.geocities.jp/matsuuras2000/

平成23(2011)年3月分

日	内 容
6日(日)	府中町国際交流協会 「第9回 中学生英語暗唱大会 外国人日本語スピーチコンテスト」 ・中学生英語暗唱大会：府中町在住の中学生対象。学校で使っている教科書から抜粋して暗唱する。 ・外国人日本語スピーチコンテスト：府中町及び近隣在住の外国人対象。テーマは自由。4分以内の日本語によるスピーチ。 ※参加についてはそれぞれ参加資格がありますが、参観については自由です。どなたでもご覧になっていただけます。 時 間：13：00～17：00 場 所：府中町生涯学習センターくすのきプラザ1Fギャラリー 定 員：中学生：30名 外国人：10名 参 加 費：無料 問合せ先：府中町国際交流協会事務局 石田 TEL：082-285-6711（電話による受付は毎週火曜日・木曜日9：00～12：00） E-mail：futyukoryukyokai@if-n.ne.jp URL：http://aki-fuchu.jp/

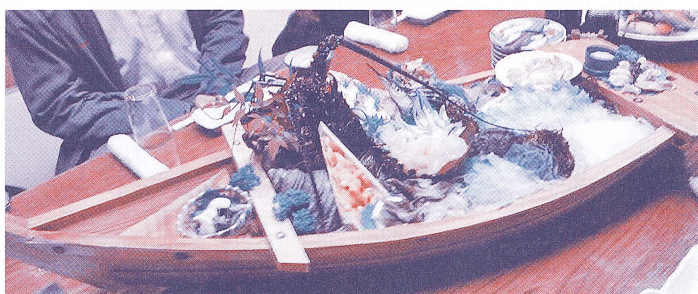
Photo Journal of My Trip to Ninoshima

By Greg Beck

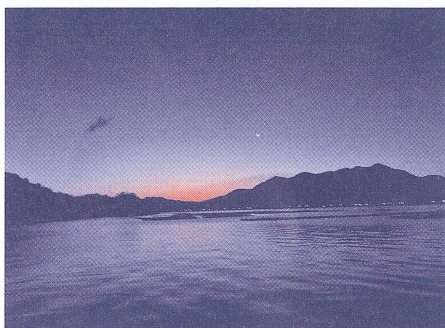
This December I took a trip with some co-workers to Ninoshima, a small island between Miyajima and Etajima.

To get to Ninoshima, we took a 380 yen ferry from Ujina Port, in Hiroshima City. The ferry ride was comfortable and only took 25 minutes to get to the port. Once on Ninoshima, two vans picked us up and drove us to our *ryokan* (a traditional Japanese inn). We put our things down in our rooms upstairs, and got ready for dinner.

Dinner was incredible, and started out with boat-shaped trays



of sashimi. There were so many different kinds, but my favorites were the lobster, stonefish, and sea urchin! Normally I don't like sea urchin because it tastes like swallowing sea-water, but this was fresh, not salty, and even a little sweet! The food kept coming and everything was so good! Small islands like this are known for their fresh, delicious seafood with good reason.



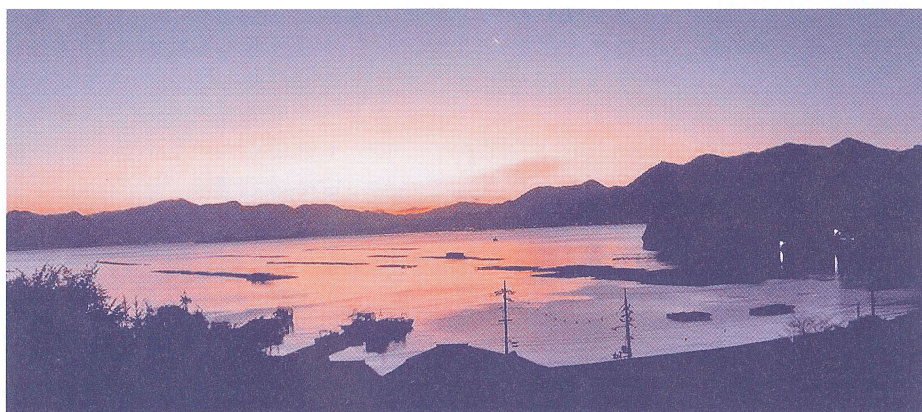
This is one of my favorite dishes of the evening, a fish called "Mebaru".

After dinner we enjoyed their big baths and through an open window with a nighttime view of the mainland, I saw my first shooting star in years! Then everyone met back up in our large *tatami* room for talking, drinking, and games, but after a full day of work and a



big meal, we couldn't stay up too late. The next morning some of us decided to walk halfway around the island (only a 5km walk). At the time I agreed to go, I had no idea that would turn out to be the best part of Ninoshima!

Waking up before the sun rises, or even before 10 a.m., has got to be one of my least favorite activities. But once I was dressed and outside walking, and taking in the scenery of Ninoshima, I felt lucky just to be awake. I also got the urge to take lots of photos, but I'll just share these ones with you. If you want to really appreciate true beauty, you will have to plan your own trip to Ninoshima.



Hiroshima Calendar

Date	Event	Location
Jan.		
~12	Pride of Poland – Art and Jewels including Rembrandt, on display	Hiroshima Pref. Art Museum
23	16th Annual National Long-distance Relay Race	Peace Park (start/finish.)
Feb.		
3	Setsubun Festivals, Contests, and Performances	Miyajima
12	1st Annual World Class Snowboard Race	Yawata Highland 191
Mar.		
2/17-3/13	Hana Matsuri – Decorative dolls displayed all over the historic region of Tomo-Cho	Fukuyama City Tomo-cho

Editor's notes:

Winter! Time to hit Hiroshima's ski slopes! Stay active and warm and don't forget to check out the Oyster festivals all over Hiroshima in February!

If you have any questions or comments, please email me at hic05@hiroshima-ic.or.jp

HICからのお知らせ

■メンバーシップ（会員）を募集中！

ひろしま国際センター（HIC）では、HIC事業に参画し、ご協力をいただくメンバーシップ（会員）制度を設けており、会員を募集中です。会員の皆様から頂いた「メンバーシップ（会員）会費」は、HIC交流サロンの運営やふれあいコーナーの雑誌・新聞、日本語教材の購入など、HICの実施事業に幅広く活用させていただいております。

今後、事業の一層の充実を図ってまいりますので、メンバーシップ（会員）へ継続加入いただきますとともに、お知り合いの方などに、国際交流・協力にご興味をお持ちの方がおられましたら、是非お声をおかけくださいますよう、ご協力をお願いします。

○年会費 個人1口 2,000円（外国人留学生1,000円）
団体1口 10,000円

○会員特典 「ひろしま国際塾」や「HIC交流サロン」等の事業に参加いただく際に、参加料の減免、会員限定などの特典があります。また、旅行代金、海外旅行用品、ホテル宿泊料金の割引などの特典があります。また、センター機関誌等を送付し、各種国際交流事業等の情報提供をさせていただきます。

○有効期間 会費をお支払いいただいた日から1年間

～口座振替サービスのご案内～

会費の納入が口座振込でもできるようになりました。振込のために金融機関に出向く手間が省けるうえ、これまでどおり振込みに係る手数料は無料となっておりますので、是非、便利な口座振替サービスをご利用ください。

○振替日 10月1日（銀行休業日の場合は翌営業日に引落します）

○利用対象者 広島銀行に預金口座をお持ちの個人会員

※詳細についてはHIC交流部までお問合せください。



〒730-0037

広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ6階

Crystal Plaza 6F, 8-18 Nakamachi, Naka-ku, Hiroshima 730-0037, Japan

ご質問・ご意見などご遠慮なくお寄せください

Any questions, suggestions, and criticism regarding HIC Tsushin can be addressed to:

TEL : (082) 541-3777 FAX : (082) 243-2001

URL (Japanese) <http://hiroshima-ic.or.jp/>

(English) <http://hiroshima-ic.or.jp/hic>

E-mail: hic@hiroshima-ic.or.jp

